

第2回定例会の主な日程

令和5年第2回定例会は、左記の会期日程で開催されました。

6月7日(水)	本会 議	(開会、知事提出議案説明)
6月12日(月)	本会 議	
13日(火)	本会 議	
14日(水)	本会 議	(一般質問・質疑)
6月16日(金)	常任委員会	
17日(土)	本会 議	
6月19日(月)	本会 議	
(予算関係議案常任委員長報告等)		
6月20日(火)	予算特別委員会	
6月21日(水)	本会 議	誰もが輝く持続可能な茨城を担う人づくり調査特別委員会
6月22日(木)	本会 議	(委員長報告、採決、閉会)

一般質問(要旨)

●質問者

6月12日(月)	長谷川 重幸 議員 いばらき自民党
6月13日(火)	沼田 和利 議員 いばらき自民党
6月14日(水)	小泉 周司 議員 いばらき自民党
6月14日(水)	飯田 智男 議員 いばらき自民党
6月14日(水)	大足 光司 議員 国民民主党
6月14日(水)	坂本 隆司 議員 いばらき自民党
6月14日(水)	瀬谷 幸伸 議員 いばらき自民党
6月14日(水)	村田 康成 議員 いばらき自民党
6月14日(水)	山本 美和 議員 公明党

こちらから録画映像でご覧になれます。▶
https://ibaraki-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_result&gikai_id=163

再生資源物の規制に関する条例整備

議員 ヤード※2での再生資源物の保管方法などに規制が及んでいないことから、崩落などの危険性に対し手を打つため、再生資源物の規制に関する独自の条例制定などの整備が必要と考えるが、所見は。

県民生活環境部長 他の自治体の規制強化により、悪質な事業者が規制の緩い地域に移転する動きも想定されるため、法制化を国に要望するとともに、再生資源物の屋外保管について、条例化による規制強化に取り組んでいく。



沼田 和利 議員
いばらき自民党
牛久市選出

環境交差点の導入

議員 今後の道路環境の整備において、自動車による交差点での重大な交通事故の防止を図るため、環境交差点の導入を進めていくべきと考えるが、所見は。

警察本部長 環境交差点の導入が交差点の安全と円滑を図るために最適であると判断される場合には、積極的な導入を道路管理者に促すとともに、環境交差点の交通規制を適切に実施していく。

(ほかに、ケアラ・ヤングケアラーへの支援、保健所の体制整備なども質問)



常陸多賀駅前環境交差点(日立市提供)

地域の魅力を活かした国際会議等の誘致

議員 つくばなどの地域の魅力を活かし、他の地域と差別化した上で、本県の魅力を世界に向けて発信する絶好の機会となる国際会議などの誘致に県全体で取り組む必要があると考えるが、所見は。

営業戦略部長 学術系機関や海外旅行会社などに対し、豊かな自然環境や食など本県の強みを提案すること、MICE※3の開催場所としての魅力をアピールするとともに、開催効果が県内全域に広がるよう営業活動を展開していく。



山本 美和 議員
公明党
つくば市選出

教員不足解消に向けた取組

議員 産休、育休を取得する教員の代わりを務める臨時の講師の不足に加え、年度途中の教員確保が困難さを増す中、教員不足の解消にどのように取り組んでいくのか。

教育長 本年7月までに産休、育休を取得する予定の教員がいる学校には年度当初から教員を加配措置したほか、講師志願者に対し直接登録を呼び掛ける機会を増やし、教員不足の解消を図っていく。

(ほかに、茨城の生物多様性戦略の見直し、こどもの貧困対策なども質問)



周辺観光も魅力的な「つくば国際会議場」



長谷川 重幸 議員
いばらき自民党
鉾田市・茨城町・大洗町選出

酪農の危機に対する支援策

議員 飼料価格の高騰などにより、多くの酪農家が赤字経営となり、酪農が加速しているが、支援策は。農林水産部長 価格高騰の影響が大きい乾牧草のコスト上昇分の一部を支援するほか、国産飼料の利用率を増やす場合には支援額を上乗せする。また、食品残さの活用、自給飼料の生産拡大に必要な機械の導入、飼料作付面積の拡大などを支援する。これらの支援により、飼料価格高騰の影響を受けない事業構造への転換を図る。

中小企業等のコスト上昇に対する価格転嫁の環境づくり

議員 中小企業における原材料などの生産コスト上昇分の価格転嫁が十分に進んでいない。適正な価格転嫁の実現を後押しする対策は。産業戦略部長 県内の経済団体などに価格転嫁の円滑化を要請するなど、適正な価格転嫁を後押ししてきた。さらに、価格転嫁セミナーなどの受講を推奨するほか、価格交渉ツールの公表・活用推進により価格交渉力の向上を図る。(ほかに、茨城農業の将来ビジョン、農業・林業分野におけるJ-クレジット※1の取組なども質問)



乳牛の餌となる牧草の収穫風景



小泉 周司 議員
いばらき自民党
那珂市選出

那珂西部工業団地等の公共工業団地の売却

議員 那珂西部工業団地における未分譲画地の早期売却の見通しと今後の県の公共工業団地の売却にどのように取り組むのか。

立地推進部長 さまざまな方法による誘致活動の結果、当団地へこれまで以上に興味関心を高めている企業からの引き合いもあり、那珂市と連携し、これを売却に結び付け、当団地の完売を目指す。引き続き、戦略的な誘致活動により本県の公共工業団地の未分譲画地の早期売却に取り組む。

県植物園のリニューアル

議員 県植物園のリニューアルに当たっては、地元と連携を図りながら、魅力ある施設にしてもらいたい。今後、どう進めるのか。

知事 民間資本を活用したりリニューアルに向け、コンセプトや実施主体などの検討を進める。県民の森と統一的なコンセプトで一体的に整備し、観光拠点への転換を目指す。那珂IC周辺で整備予定の道の駅との相乗効果も期待している。

(ほかに、水郡線の活性化、本県が有する歴史的資源の保存と活用なども質問)



県植物園の外観



村田 康成 議員
いばらき自民党
神栖市選出

鹿島臨海工業地帯の今後の展望とカーボンニュートラル産業の創出に向けた取組

議員 今後、カーボンニュートラル産業の創出をどのように目指すのか。また、鹿島臨海工業地帯の今後の目指すべきビジョンをどのように考えるのか。

知事 200億円基金などを活用し、民間企業の大規模投資の呼び込みなどに全力で取り組む。鹿島臨海工業地帯については、産業集積を生かし、新エネルギーのサブライチエーション構築やコンビナートのエネルギー構造転換など、高い競争力を持つ拠点創出に取り組む。

議員 鹿島特別支援学校の課題として、特に通学時間の長さは深刻である。県はこのような課題をどう捉え、また、課題解消の可能性をどのように考えるのか。

教育長 神栖市内から鹿島特別支援学校に通う児童生徒の負担軽減策は重要な課題と認識している。新たな施設の建設や、神栖市の有する既存施設の活用なども、検討の土俵から除外することなく、市と連携を図り取り組んでいく。

(ほかに、県と鹿行地域の医療における課題と方針、波崎漁港の整備促進と水産加工業者の安定した経営なども質問)



鹿島臨海工業地帯

※2【ヤード】…有価で取引される鉄スクラップなどの再生資源物を屋外に保管する施設のこと。
※3【MICE】…企業などの会議(Meeting)、企業などの行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会などが行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の総称。